



60100-XNCF-K0S0 CIVIC TYPE R CARBON AERO BONNET

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は本書を必ずお客様にお渡しいただき、製品の説明及び取り扱い上の注意点をお客様にご説明いただきますようお願い致します。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。
3. [適合車種] CIVIC TYPE R DBA-FK8
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。
5. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
6. ボルト及びナットの締め付けには、寸法のあった工具を使用して確実に行って下さい。また、締め付けトルクの指示がある場合には、規定のトルクにて締め付けて下さい。
7. 定期的にボルトの緩み等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

株式会社 M-TEC 商品事業部 国内販売課

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

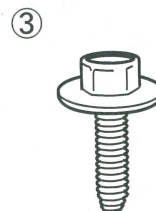
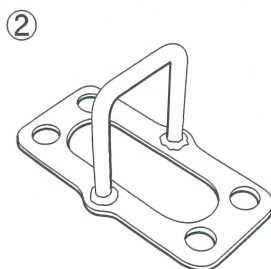
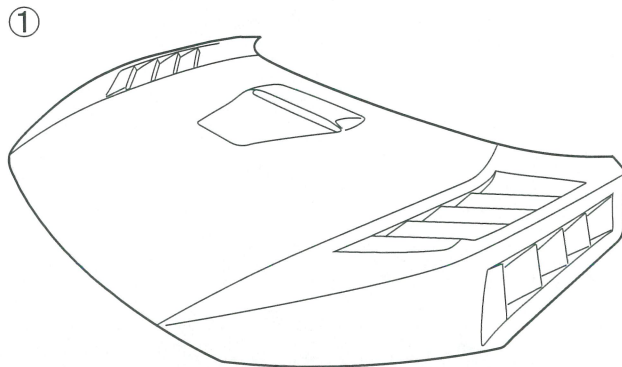
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. エアロ ボンネットが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。エアロ ボンネットに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
3. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	エアロ ボンネット	1
②	ストライカー	1
③	ボルトM6×20	4



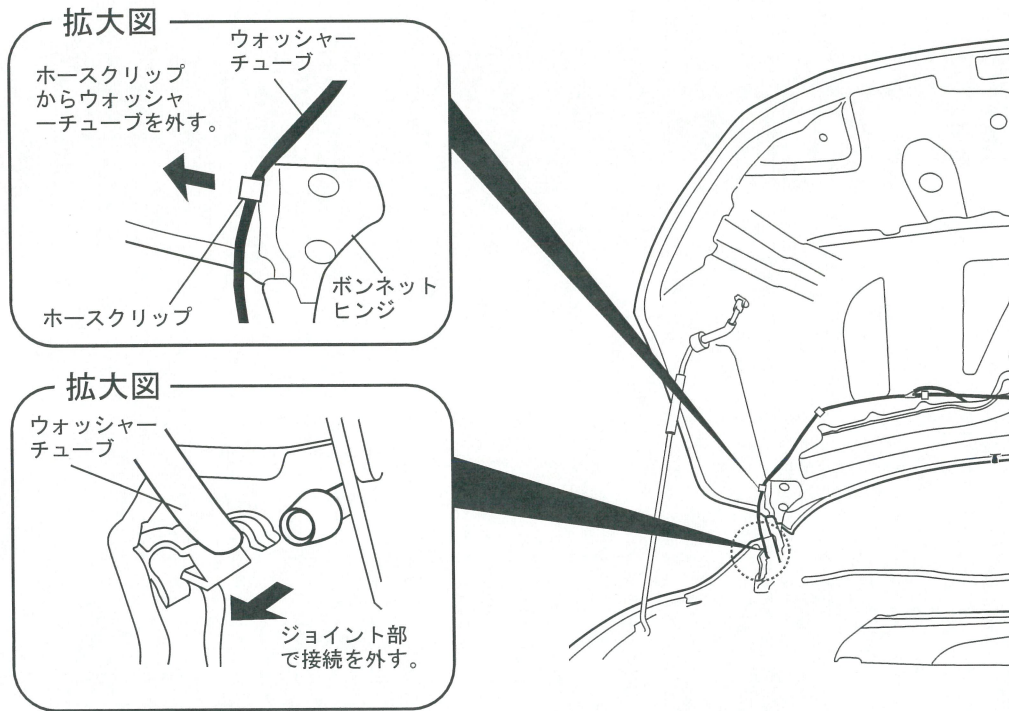
【必要工具】

- ・メガネレンチ/10mm
- ・スパナ/10mm
- ・ソケットレンチ/10mm
- ・トルクレンチ
- ・クリップリムーバー
- ・ボディ同色のタッチアップペイント

- 《作業上の注意》
- ・ボディ及び取外す部品等に傷を付けないよう注意すること。
 - ・ケガ防止の為、保護具等を着用して作業を行うこと。
 - ・作業は、他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・必ず適切な工具（工具サイズ）を使用すること。

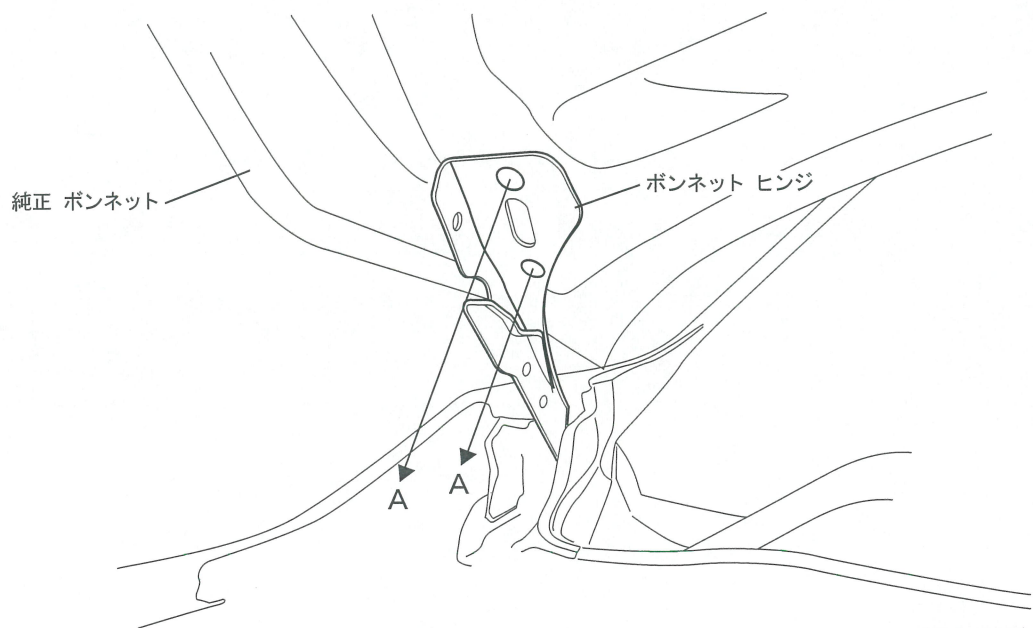
I. 純正ボンネットの取外し

①純正ボンネットを開け、車体側とボンネット側をつないでいるウォッシャーチューブの接続を外す。



②車両からボンネットを取外す。

ボンネット取付け用のボルト（A）はエアロボンネット取付けの際に再利用するため、紛失や破損に注意すること。



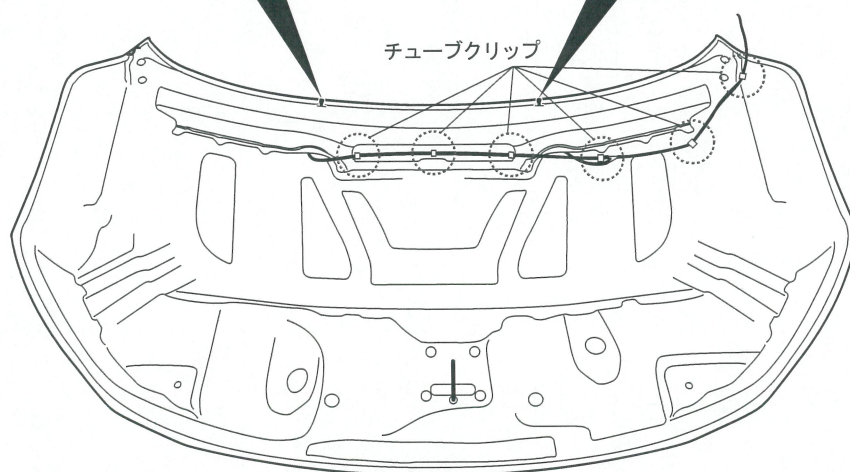
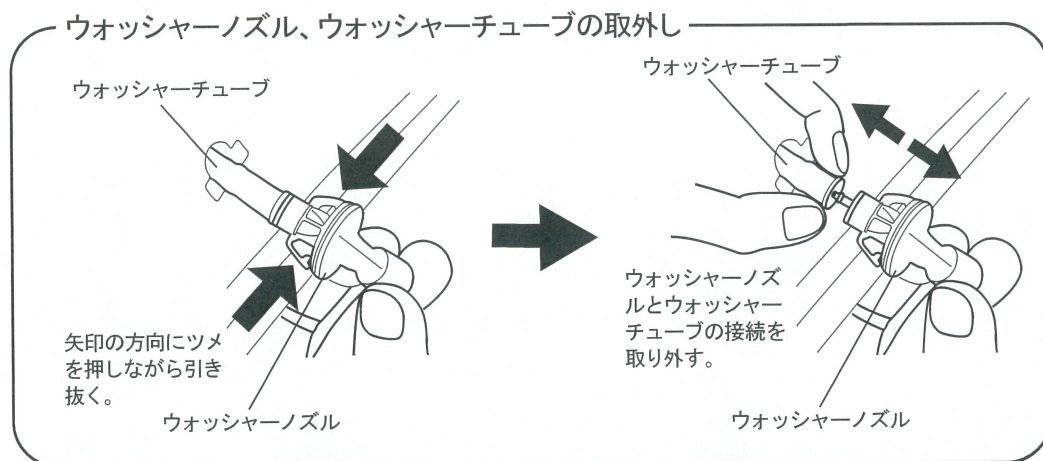
※L側も同様

- 《作業上の注意》
- ・ボディ及び取外す部品等に傷を付けないよう注意すること。
 - ・ケガ防止の為、保護具等を着用して作業を行うこと。
 - ・作業は、他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・必ず適切な工具（工具サイズ）を使用すること。

II. 取付け準備

- ①外したボンネットを平らな場所に置き、ボンネットからウォッシャーノズルを取外し、ウォッシャーチューブからウォッシャーノズルの接続を外す。
その後ボンネットからチューブクリップごとウォッシャーチューブを取外す。

- ※ウォッシャーチューブを取外す際にチューブクリップを破損させないように注意すること。
またウォッシャーチューブが破損する場合があるため、ウォッシャーノズルを取外す際は必ずウォッシャーノズルとウォッシャーチューブを両方保持した状態で外すこと。

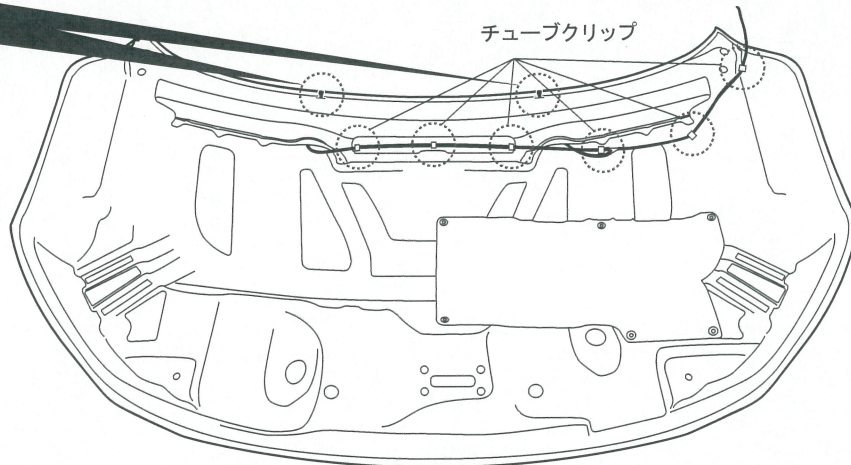
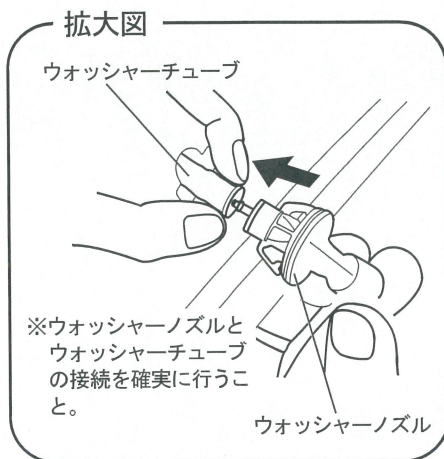


※ボンネット裏側

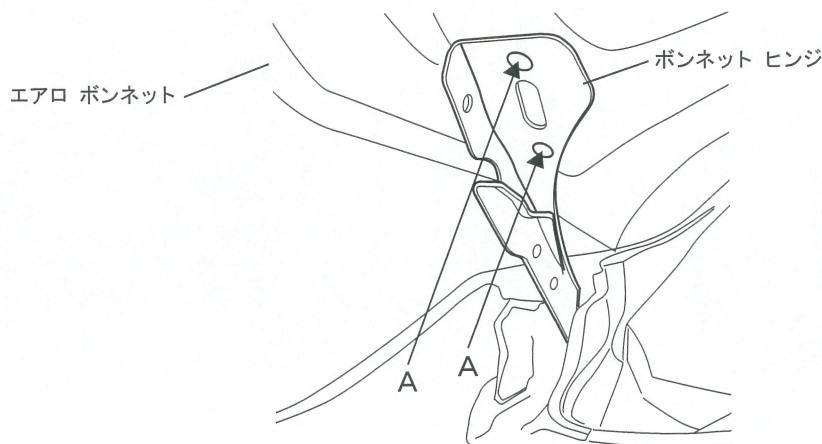
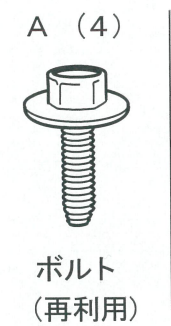
- 《作業上の注意》
- ・ボディ及び取外す部品等に傷を付けないよう注意すること。
 - ・ケガ防止の為、保護具等を着用して作業を行うこと。
 - ・作業は、他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・必ず適切な工具（工具サイズ）を使用すること。

II. エアロボンネットの取付け

- ① ウォッシャーチューブとウォッシャーノズルを接続し、エアロボンネットにウォッシャーノズルを取付け後、チューブクリップを取付け固定する。

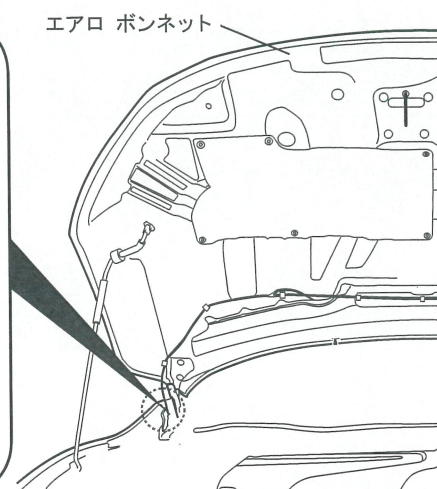
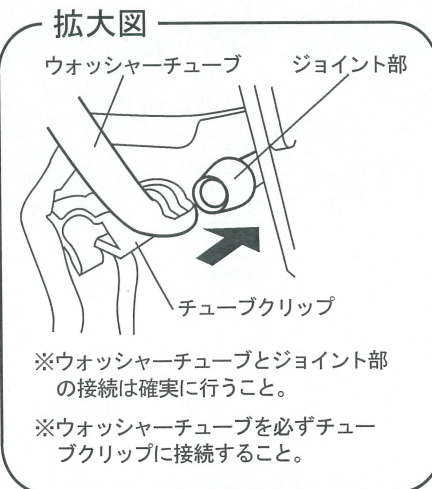
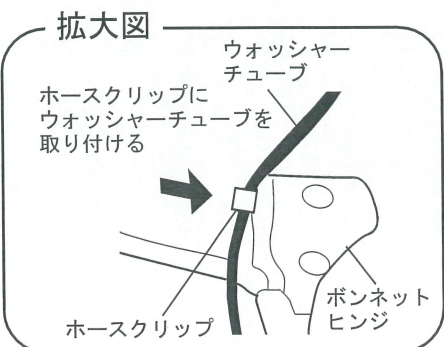


- ② エアロボンネットをボンネットヒンジにあてがい、ボルト(A)で仮固定する。



※L側も同様

- ③ 車体側とボンネット側のウォッシャーチューブをジョイント部で接続する。

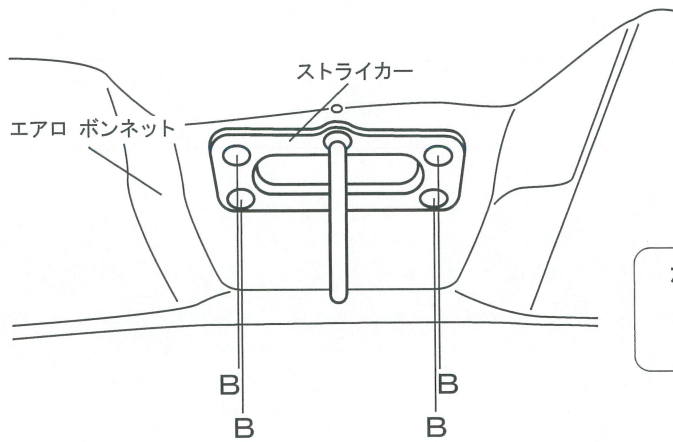


③仮固定しているボルト (B) をエアロボンネットに本締めする。

B (4)



ボルト
M6×20



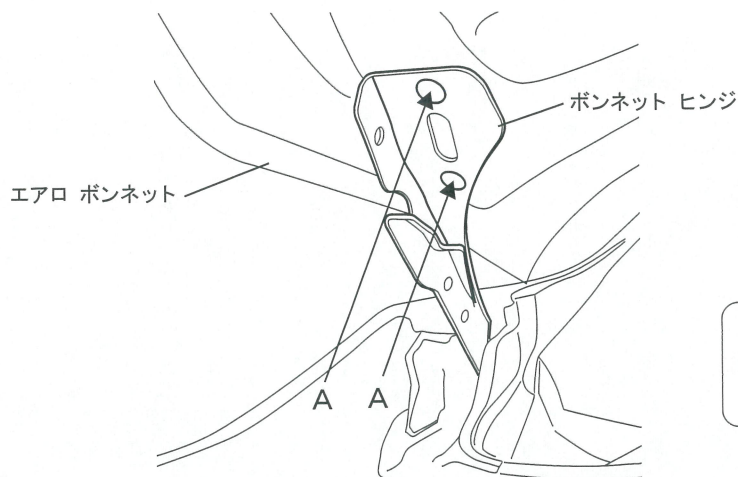
ボルト(B) 締付けトルク
9.4 N. m
(0.96kgf.m)

④エアロ ボンネット開閉させ、正常に開閉できることを確認しボルト(A) を本締めする。

A (4)



ボルト
(再利用)

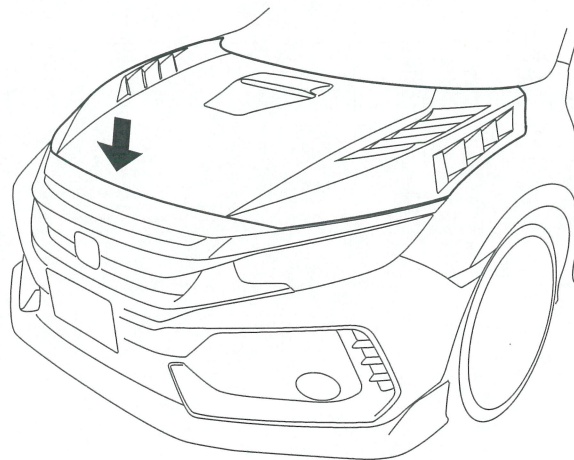


ボルト(A) 締付けトルク
9.4 N. m
(0.96kgf.m)

※L側も同様

◇ エアロ ボンネットを閉じる際の注意事項 ◇

エアロ ボンネットを閉める際は、ストライカーが噛み合う位置までゆっくりと手でおろし、
図示位置付近 (ストライカー部) を押し込んでロックして下さい。



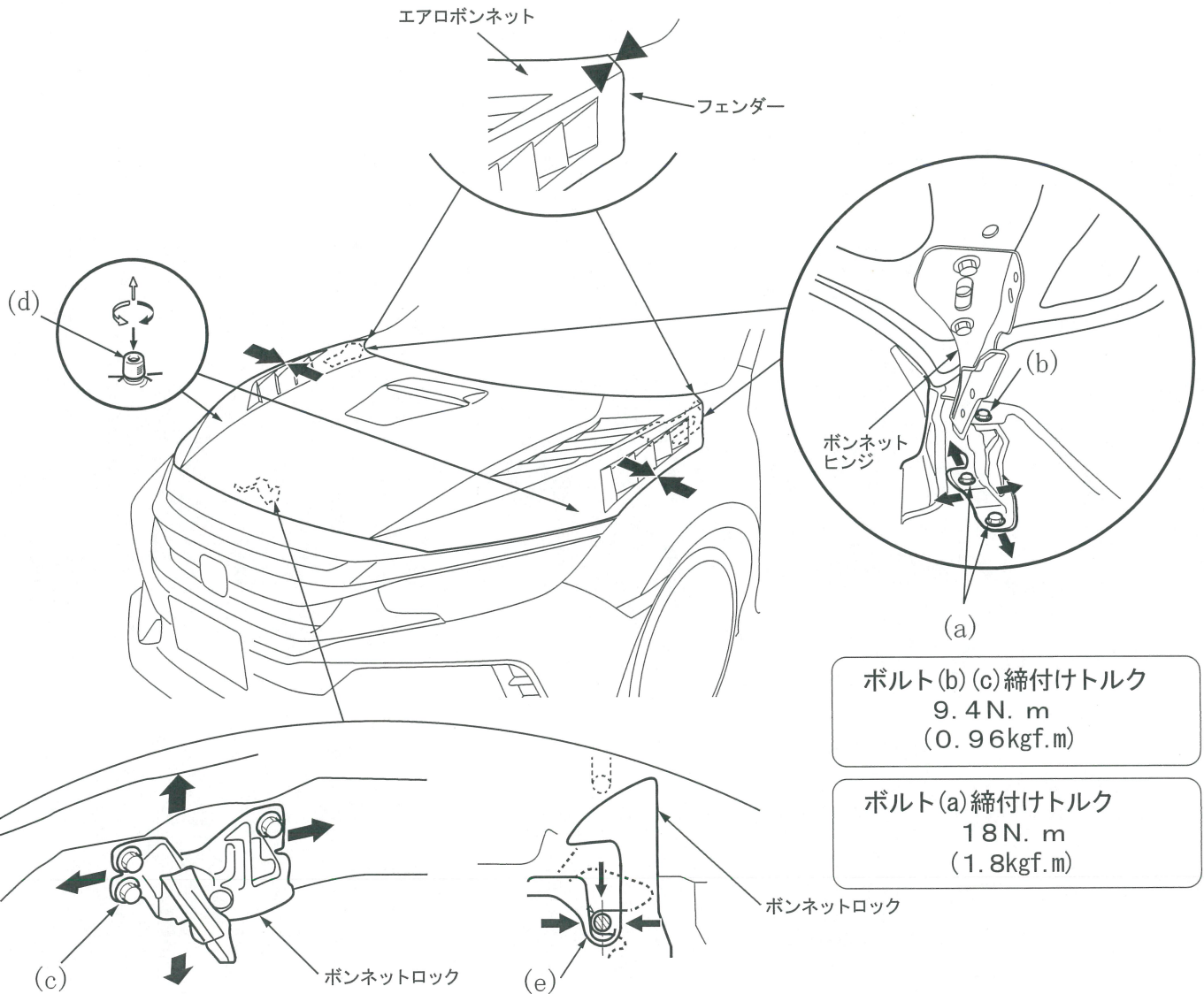
※注意 ストライカーのロックがかかりにくかったり、ボンネットとフェンダーの隙間が不均一の場合は次ページ (Ⅲ. エアロボンネットの建付け調整) を参照し調整を行うこと。

- 《作業上の注意》・ボディ及び取外す部品等に傷を付けないよう注意すること。
 ・ケガ防止の為、保護具等を着用して作業を行うこと。
 ・作業は、他の人に保持してもらいながら行うこと。
 ・必ず適切な工具（工具サイズ）を使用すること。

Ⅲ. エアロボネットの建付け調整

1, 前後、左右方向の調整

- ①ボルト (a)、(b)、(c) を一度緩め、各部品が動かない程度に仮締めし、ボンネットの位置および閉まり具合を確認、調整する。
- ②ボンネット ヒンジの前後、左右方向調整により、ボディ (左右フェンダー) とのすき間を調整する。左右方向調整の際は、ボンネット ロックの左右位置も同時に調整すること。
- ③前後、左右方向の調整が完了後、ボルト (a)、(b) を指定トルクで締め付け固定する。



ボルト(b)(c)締め付けトルク
 9.4 N. m
 (0.96kgf.m)

ボルト(a)締め付けトルク
 18 N. m
 (1.8kgf.m)

2, 上下方向の調整

- ①ボンネット ロックの上下方向調整により、ボンネットの閉まり具合の調整を行う。また、ボンネット ロック調整により、ストライカ (e) との干渉がなく中心でロックされるように調整すること。
- ②ボンネット クッション (d) を回転させることにより、ボンネット前端部上下方向の調整を行う。
- ③ボンネットが確実にロックし、スムーズに開くことを確認し、ボルト (C) を指定トルクで締め付け固定する。